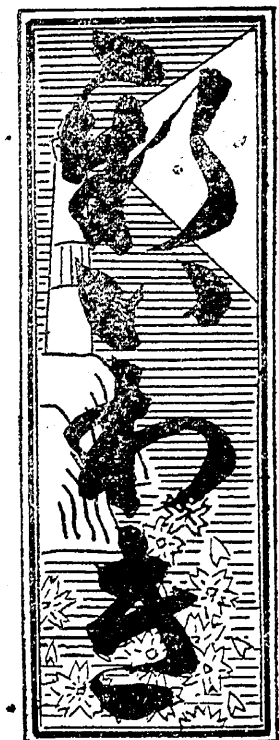


【刊夕日一十二月一十】



休日曜大祭日
一月廿五
二日廿六
三日廿七
四日廿八
五日廿九
六日三十
七日三十一
八月一
九月二
十月三
十一月四
十二月五

六縣で六名の選良 所得調査の審査員

来る二十四日の開票を控へて
黒澤氏と星氏との猛烈な戦ひ

本縣下八十餘名の所得調査から
委員に互選される一縣一名
の審査員(奥羽六縣で六名)
選舉は来る廿四日仙臺稅務
管理局に於て各委員からの
書留郵便投票を

開票の

結果當選を
決せられるのであるが本縣
の同候補者は左記の如く
津氏は野馬所在地を中心と
する信達方部有志の後援に
有勢味をもち星氏は濱三郎

今二十一日朝三時 磐崎村藤原に強盗

被害者は雜貨商草野義春

賊と格闘して數ヶ所に重傷

石城郡磐崎村の藤原三井炭
礦の廢坑跡藤原郵便局隣り
の雜貨商草野義春(三)方へ
今廿一日午前三時頃裏手雨
戸をこち明けて強盗の強盜
忍び入り奥座敷

六畳間

に妻なを
した妻なをも右手頭を斬つ
けたら悲鳴に附近のもの
が駆けつけたので賊は
一物も 得ず表戸を

蹴破り逃走した、被害者は
直ちに湯本町から醫師を招
ぎ自宅に於て應急手當中
あるが義春はなかくの重
傷である

有力なる 遺留品

敏活な平署の
手配で賊は高
飛せざる模様

別項藤原の強盗事件の當夜
は折柄の豪雨で停電のため
暗の中に犯人の風體年齢等
詳細でないが附近から駆け
つけられて逃走の際狼狽した
犯人の遺留品は

筒形の

懐中電燈並
に義春との格闘に引裂れた
外套一枚、その他捜査上有
力なものとして屋内及び雨
後の軒下に残る賊のゴム靴
跡等體態風體の大体を察せ
られるのみならず

急報に

よる平署の
手配は犯行後僅々一時間
経たぬ鐵道沿線その他寸隙
なき警戒網によつて上下列
車何れも午前五時過ぎでな
ければ見えない所から見ても
飛びは

出来る

等でなく賊
は西部山中に潜んだものと
ちなく陰謀を論せず時々急
べき句ではあるまいと思ふ

獨まれ平檢事局から中島檢
事出張現場調査の一方に於
て平署では全力を擧げて犯
人逮捕につくしてゐるが
である

不景氣に現はれた 平驛の慘めな數字

本年度以來客貨共に減る一方
上半期の客車收入實に四萬圓
打續く財界の不況で各種工
業の原動力となる炭礦の不
振は之れを繁榮の資源とし
てある石城地方殊に平町に
の如く傳へられてもある斯
の經濟は今や

根底か

ら覆へされ
んとし近來空家が殖えるば
かりで低札斜めに貼られた
家屋の現在本通り目抜き
の場所にも數ならず散見さ
れ全町に於ては其數四百と
云はれてゐる従つて

購買力

減する等
地方市況を如實に表化する
も左記の如く五月此の方漸
減する一方で同一の業績不
振を見てゐる他台鐵道局で

購置力

減する等
地方市況を如實に表化する
も左記の如く五月此の方漸
減する一方で同一の業績不
振を見てゐる他台鐵道局で

排句

雨あるをしぐれと云ふ
初しぐれ猿も小みのをほ
しげなり 芭蕉
芭蕉七部集の中猿蓑集の巻
頭に出で集の名も之れに依
りて付けられたるにより古
昔より有名すぎる程有名な
句で隨て其解釋もやまし
云ふ、又兼雨とも云ふ百虫
これを飲んでみな伏蟄して
來春に甦る云々と俗液雨を
宗匠者流もあつたすけれど
しぐれ」と訓す晝夜のわか
さう大してむつかしく解す
しぐれ

雨あるをしぐれと云ふ
初しぐれ猿も小みのをほ
しげなり 芭蕉
芭蕉七部集の中猿蓑集の巻
頭に出で集の名も之れに依
りて付けられたるにより古
昔より有名すぎる程有名な
句で隨て其解釋もやまし
云ふ、又兼雨とも云ふ百虫
これを飲んでみな伏蟄して
來春に甦る云々と俗液雨を
宗匠者流もあつたすけれど
しぐれ」と訓す晝夜のわか
さう大してむつかしく解す
しぐれ

今朝新川で
人命救助
危なかつた
水見の子供

日午前十一時頃附近の子供
數名と十五丁目新川の出
水見物に出かけ川堤から足
をこらし汎濫する濁流に數
人を押し流されて溺死する
所を會は二十一日の雨日同
居合せた町町撤水自動車
會社が協同して救助された
ものから馬車に同乗して
木田鐵工場主に救助された
五圓卅九錢(以上)

廿日夜の豪雨被害

平町以北に多かつた
縣道四倉、小野新町線は橋梁
流失と道路欠壊で交通杜絶

平地方二十日朝から降出し
殊に平久の濱に多かつた
雨は午後ますます烈しく
夜半は全く篠竹の葉が
つて廿一日午前六時頃
の橋梁流失及び道路の
杜絶は何れも馬車の交通
を断絶した

失業者の町議訪問

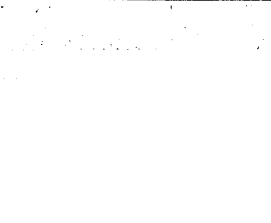
町水道工事は本月初旬
の着工で若干の失業者を
ばしたが工事行程が思ふ
でない為多額の失業者に
満足を得ない結果交代
作業の止むを得ざるもの
も切かへられた従來の勞
働者は喜びから急に悲し
みになり廿日隊を組んで
町議宛を

人命救助

危なかつた
水見の子供

日午前十一時頃附近の子供
數名と十五丁目新川の出
水見物に出かけ川堤から足
をこらし汎濫する濁流に數
人を押し流されて溺死する
所を會は二十一日の雨日同
居合せた町町撤水自動車
會社が協同して救助された
ものから馬車に同乗して
木田鐵工場主に救助された
五圓卅九錢(以上)

地内堤防欠壊八間同中島
地内同約九間、玉山道路
一ヶ所約三十間
▲小野新町四倉線中島橋
流失、藥王寺河川内堤防
約十間、柳生字宮下地内
河川道路欠壊約十間、同
地上流道崩壊十餘間



除虫菊

栽培法 (一)

播種から 收穫まで

除虫菊は遠通り地方にはまだ栽培が普及されておな
い。が害虫駆除に効用の廣
いもので各農家に自家用だ
けの栽培でも非常な利益で
あり且つ作り方がそう面倒
なものではない

株分け

除虫菊は宿根草であるから一度仕立
てた後は株分けによつて何
程でも繁殖が出来る、それ
は定植後四、五年経たもの
、摘花後に於て株を掘り起
して株分けを行ひ別の畑に
植えかへればよい大株なれ
ば四、五株小株なら二株位
にする、植付は春秋何れで
もよろしい

秋蒔き

もう期節は遅れたが品種を
云へば左記の如くである
一、波斯種、葉が長大で
花も大きく、花の色は紅
白淡紅等があるが何れか
と云へば驅虫の効果は少
ない、
一、ダルマチャ種、葉花
共に小さく花の色は白で
莖の色は赤と白とがあつ
て驅虫の力が強い。
栽培には大抵の土質に向
けれども慾を云へば温暖な
地方で軽小なる砂質壤土が
適し且つ日當りのよい處な

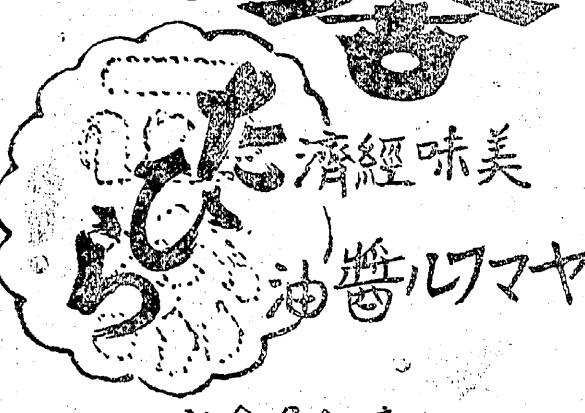
ら最もよろしい、
播種は必ず古種子を用え
ない様に注意しなければ
ならぬ(新鮮な種子は一
升百二十匁内外の重量で
ある)播種は九月初旬頃
から十月頃まで、翌春に
なつて本畑に移植する苗
床には日當りのよい土地
を選んで土塊を丁寧に打
ちくだし土塊を軟かにし
たる後高さ三寸位巾三尺
位の畦を作り其の上にて肥
料を施す

驚異的の効果を
有する婦人薬

座薬 美神丸
内服薬 美神湯
婦人病に悩む人
々に一度の實驗
を勧む

山野邊藥局
平町代理店
平町五丁目角

表代城磐 酒銘



美味經濟 美神丸
ヤマモリヤ 醬油

社會名合崎山
番十話電

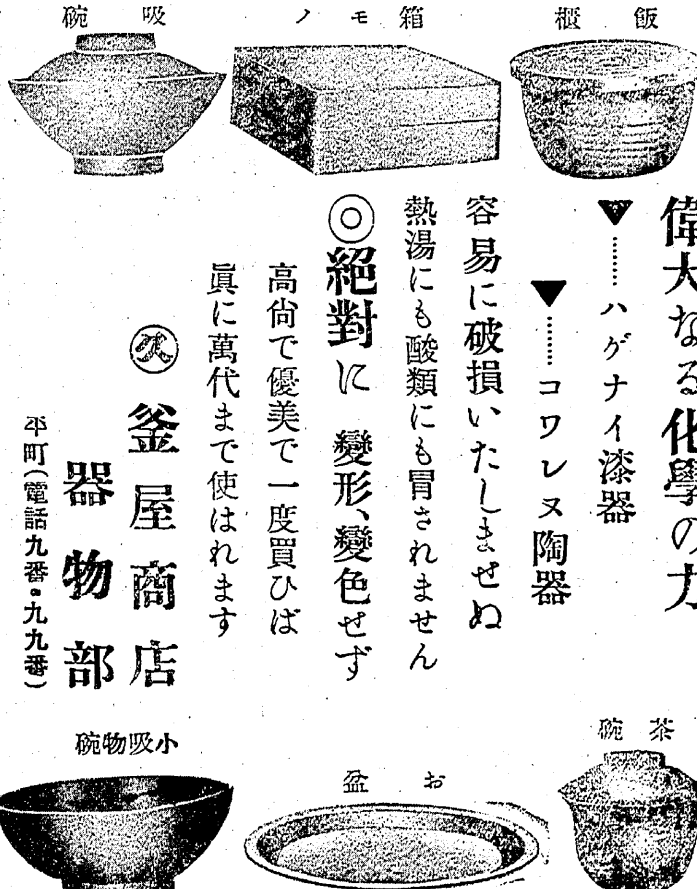
偉大なる化學の力

ハゲナイ漆器
コワレヌ陶器

容易に破損いたしません
熱湯にも酸類にも胃されません

◎絶対に變形、變色せず
高尚で優美で一度買ひば
眞に萬代まで使はれます

釜屋商店 器物部
平町(電話九番・九九番)



ライト 寫眞館

平町搔撻小路
電話五三五番



入院應需 明雲堂眼科醫院

平驛前(電話六六九番)

◇自炊の便あり

七五三御祝着 御婚禮御結納

福引大賣出し

平町二丁目角 伊關吳服店
電話三三三番

十一月二十日 五日間
舊十月一日

引割(一等) 五割
引割(二等) 三割
引割(三等) 二割

電話三三三番

堅實なる安價品

糸毛1オンス	12 錢
小供ジャケット	30 錢
小供メリヤス	12 錢
大人メリヤス	45 錢
上等ゴットンシャツ	150 錢
純毛都	1圓ヨリ

薄い初霜おちて 吐く息も朝夕ほの白く 暖い冬物の御用意は

買よき店 モリタヤ洋品店

諸毒下シの大妙薬 安流丸

平町五丁目角 山野邊藥局

外科、小兒科
外科、花柳病科
耳鼻咽喉科
レントゲン科

平町、電話五二三番 高久病院
院長 醫學士 高久忠

市原醫院

平町 電話一五九

外科、小兒科、梅毒、淋病

特約販賣 屋間油 店商内關

ガソリン モビール油 日本石油株式会社

支店 郡山市 電話三三八番
支店 茨城縣 平野町 電話三三三番
支店 茨城縣 水戸市 電話三三三番

婦科看護會

平町三丁目角

破格の勉強で 歡迎される

静岡本場 大角園 特約
小笠原茶 半谷商店
平町若松病院隣